壹瀛昌新年

(原稿配給)　(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)

本社　大阪市北區堂島一丁目　電話北浜五一一番　振替大阪一二三番
東京支社　東京市麹町區有樂町一丁目　電話有樂町(二)一一一一番　振替東京一九三番

新春に相應しき書の第一

壹億同胞の「家の書」であり「永遠の書」である「大言海」

友から知人へ、知人から先輩へ、先輩から家族へ——果ても底も知れぬ「大言海」の貫行は、新春を迎へて、俄然躍進また奔騰!! 全國各地より雪崩れうつ御申込御注文に本社は目のさはるやうな忙しさであります。

九十餘歳の高齢に至るまで、家明から深更まで、一枚の端書かく暇すら惜んで「大日本辭典」完成のために拔々として精進された大槻博士の聖業は、尊くも涙ぐましい極みであります。

今は「大言海」によつて、多方面無際限の利便を與へ、生き生きと歡喜と激勵とを受けるのであります。

この瑞氣溢る新春にこそ、國民の書であり、永遠の書である、近世日本の生んだ不世出の學者大槻博士の「大言海」を座右へ備へられ、新年の最もふさはしく意義ある門出とされんことを仰望いたす次第であります。

大言海

内容見本　現品書店にあり

特價　全卷四冊　分冊販賣　各冊八卷　定價　廿圓　送料　全卷四冊　卷一(あ)　卷二(き—お)　卷三(か—ひ)　卷四(は—せ)　各冊　分冊は本配達都度　すましたい　B判菊版　五百頁　A判菊版　十五冊　定價廿二

議會再開と共に
華々しき攻防戰

解散の警鐘鳴って
選擧戰展開されん

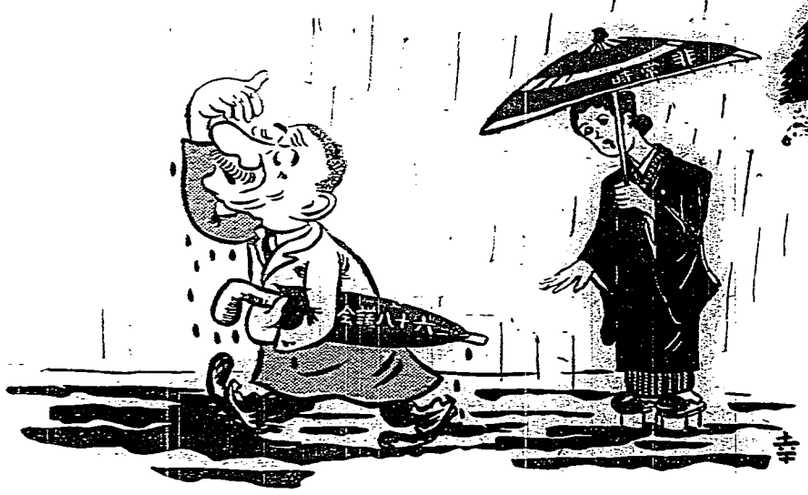
【東京十九日發】久しく鬱を逃つて來た政界も二十日議會休會を明け名實ともに今年政戰の幕は二十一日議會再開と同時に切つて落され政友會は十一年度豫算案の審議に當つて政府の最後の一大難關を破り解散の一大難關を切つて非常政戰が繰擴げられることとなり五・一五事件に依る新内閣を決定すべく政友會の一部には政府と妥協して解散を避け政友會內閣を實現せんとの動きもあるが政友會は飽くまで解散の斷行を主張し政府の出方如何によつては政友會內閣實現の場合も考慮に入れ解散斷行の決意を固めてゐるので政府も解散の必勝を期し

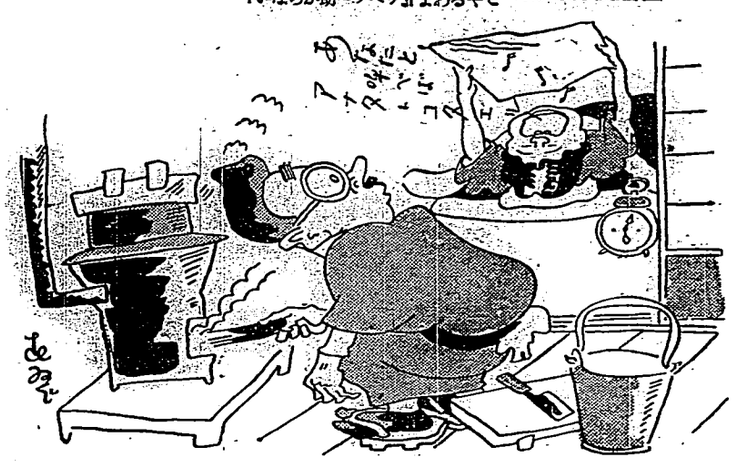
まんがじーぺ

野村幸一 調

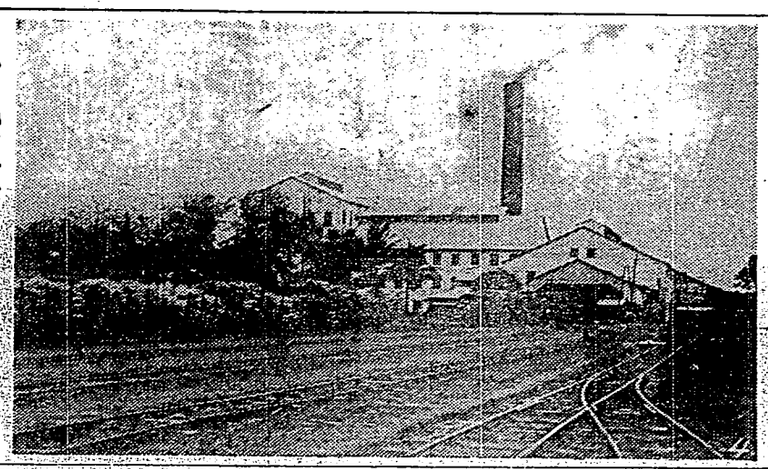
凸版業者「今歳からどうやらうやら内務航空が實現しましたが未だ不満な點が多々あること存じます」
四客「イヤ、ケツコウ（結構）ケツコウ」

豊見の登山「何んだい冷藏庫なんか背おつて」
「この中へ雪を入れて擔つて四の者に見せてやるんだよ」





寒稽古の彼氏と彼女



一九三七年度の爪哇糖百四十萬噸

昨年末在荷は百十七萬噸

【ロンドン十八日發本社特電】今週の倫敦砂糖市場では現糖は需要閑散裡相場は變更無く、殊に帝中の九十六度物は五志ノ底買當で買られた併し新品實手は手控へ氣味であつた先物市場は閑散、商内少く値動きは區々二月渡生志一片半、五月渡五志二片半等に引けた因にスラバヤ來電によれば爪哇十二月中輸出高は八萬八千三百噸に上り十二月末在荷は百十七萬二千噸で昨年末の二百五萬五千噸に比し半減に近い、尚一九三七年生産高は大體百四十萬噸見當と豫想されてゐる

島内糖價氣丈

分蜜中双十八圓

内地の糖況は新糖の入荷増加の氣先、株式を始め商品が軟調氣分で引立たない爲め買氣も稍鈍つて先物十三圓關門を危ふく割らんとする有様であるが、島内市場は祝日來休業せる工場が案外多いので製品の大部分は殆んど内地移出に向けられ、島内市場は品薄勝ちの爲め氣配強く中双税込十八圓一度を保合つてゐる

臺灣鐵工總會

内容充實 配當は年六分据置

株式會社臺灣鐵工所は本月二十七日臨時の同社で第二十四回定時總會を開き昨年下半期の利益處分案（前期通り年六分配當）を附議する由、同社はさきに鑄物工場を本工場に移轉合併しその跡地約七萬坪を處分し、その一部を臺北市の發展に資し、殘地にある同社所有の花卉園を擴張して最早二萬五千圓を投じ更に工場移轉後は臺灣鐵工所の一工場として經營する事になつてゐる

八幡製鐵所の高級鋼板工場建設

自動車及航空機用特殊鋼鐵板の自給

【福岡電話飛行便】八幡製鐵所では我國産自動車及び航空機用特殊鋼鐵が總て外國からの輸入品であるのを防遏する爲十數萬圓を投じて高級鋼鐵板工場の建設中であるが本年九月中には設立の運びとなり竣工すれば本邦唯一の特殊鋼鐵板工場として日産、石川島、日本自動車等が輸入してゐる年額六千噸に當る鋼板を製し得るのみならず豊富の鐵鋼所に多大の便宜を與す機になるので作業開始の日を各方面から期待されてゐる最初は月二百トン位の生産に止め漸次增産して行く計畫である

硬化油値上げ

洗濯石鹸も引上

【東京十九日發本社特電】硬化油販賣組合では十九日九の内日本工業クラブで重役會を開き硬化油並に値につき協議した結果一、最近輸出狀況は良好であり且つ他の諸油脂の市價（大豆油百廿二十六、七圓、椰子油二十四、五圓）に鑑み百廿につき二圓五十錢を引上ることに決定硬化油價格は百廿二十九圓五十錢より二十二圓に引上げられた、尚洗濯石鹸も各種に亘り一廻に引上げ決定した

新竹豆粕入札

積算超過て延期

新竹州農會では本年二期作用豆粕の手當總十三萬五千枚を十八日正午又新竹郡共濟堂では同じく豆粕九萬三千枚を同日午後三時購入札に付したが、一般に手持薄の際とて三井、三菱、鈴原は積極し山本商店揚り入札したるも積算超過の爲め不成立となり無期延期となつた、豆粕は大連市場在荷一向增加せず時恰も春耕出穀の際とて作業を休止せる油房多きに鑑み積極せる爲め積算超過の狀況にあり當分引合ひ絶えざる狀態である

三五會總會

役員改選と新加入者

臺北三五會は十八日午後三時半より竹の家にて定時總會を開催出席者二十餘名により常任幹事田健吉氏より十年中の會報告並に決算報告があり次で役員の一部修正を可決、役員改選の結果左記幹事田健吉、會計幹事伊東喜四氏は重任となり三浦正長氏に代つて吉岡清二氏が會計幹事に就任、新加入者會員、宮内三吉、柏木、藤瀬兎矢六氏を承認、昨年中の脱退者三名と差引現在會員四十二名に上る旨報告あり終つて新年懇親會に移り和氣藹々裡に九時過散會した

砂金採掘許可

臺北州板橋街の山本喜吉氏出願にかかる砂金採掘の權利は去十日附にて左の如く許可された

鐵道、花蓮港廳所在海交路デカン社及びタクキリ社地内、面積九八六、七四七坪及一一五、三一〇坪の二ケ所

島内現株相場

掛込 中値

臺銀	一〇〇・〇〇	同新	一〇五・〇〇	同新	一〇五・〇〇
同銀	一〇五

街に散る花

（承前）

(33)

竹田敏彦作

寺本忠雄畫

第三の男(三)

なんと、食後の酒は駄目なんて、身も蓋もなく言ってくれるつれない男だ。

しかし、今から、何時間かの間に、皆吉さんの身に、どんな変化が起こるというのだろう。

皆吉さんの相手の男は、どんな人物なのだろう。

皆吉さんの心を、こんなにも、ときめかせ、浮き浮きさせ、そわそわさせるような男なのだろうか。

それも同じ食卓で、作者自身の口からいう男なのだ。

「ねえ、どうです、一つ、お酒の元気で、聞き出してくれませんか、折角の機会に、お合いが出ないやうな、折角の機会に、お合いが出ないやうな、折角の機会に、お合いが出ないやうな

捨てる芭蕉の莖がよい製紙原料となる

目下研究中が實現すれば 蕉農らも非常な利益

【臺中特話】臺灣バナナの內外地輸移出益は年額二百萬圓に達し內地は殊に關西地方に輸移出額は實に外地への輸出增加に依て內地移出の額が減退せんとしてゐるかゝれによる同時に莖想される二百萬圓の減收は困難と見られてゐる從つて數年後に於ては必然的に生產過剩を見るべくこれが緩和を圖るため バナナ加工業の勃興を促すの聲が各地に擧つてゐるが其の一大副產物たる莖等の加工業が從來ほとんど顧みられなかつたのみならず殆んどが廢棄されてゐる實狀である

從つて數年後に於ては必然的に生產過剩を見るべくこれが緩和を圖るため バナナ加工業の勃興を促すの聲が各地に擧つてゐるが其の一大副產物たる莖等の加工業が從來ほとんど顧みられなかつたのみならず殆んどが廢棄されてゐる實狀である

子化學的に處理され製紙原料として有望であるとの事實が判明したので臺中州當局では之が實現に關し數年來研究中であつたが最近其の目鼻がつき來る十一月中旬頃臺中市に於て關係者を集めて協議會を開き具體的に實現方法を講ずる筈である

【臺中特話】臺灣バナナの內外地輸移出益は年額二百萬圓に達し內地は殊に關西地方に輸移出額は實に外地への輸出增加に依て內地移出の額が減退せんとしてゐるかゝれによる同時に莖想される二百萬圓の減收は困難と見られてゐる從つて數年後に於ては必然的に生產過剩を見るべくこれが緩和を圖るため バナナ加工業の勃興を促すの聲が各地に擧つてゐるが其の一大副產物たる莖等の加工業が從來ほとんど顧みられなかつたのみならず殆んどが廢棄されてゐる實狀である

從つて數年後に於ては必然的に生產過剩を見るべくこれが緩和を圖るため バナナ加工業の勃興を促すの聲が各地に擧つてゐるが其の一大副產物たる莖等の加工業が從來ほとんど顧みられなかつたのみならず殆んどが廢棄されてゐる實狀である

化學的に處理され製紙原料として有望であるとの事實が判明したので臺中州當局では之が實現に關し數年來研究中であつたが最近其の目鼻がつき來る十一月中旬頃臺中市に於て關係者を集めて協議會を開き具體的に實現方法を講ずる筈

純植物性

メマ

ポマード

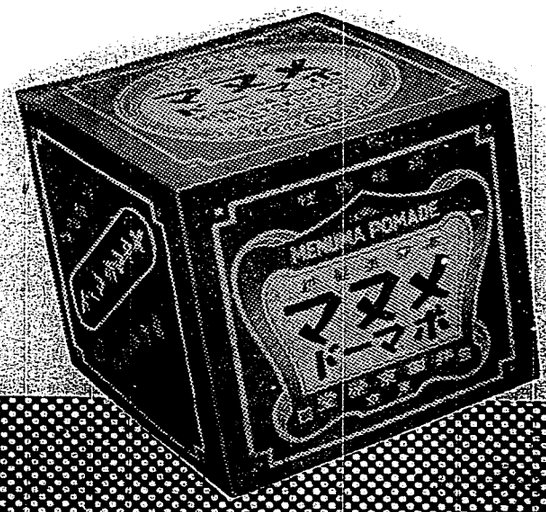
整髪と個性美

メマは毛髪をたゞ美しく見せるといはんより寧ろ眞に毛髪を美しくするポマードだ！

されば何人もヨリ新鮮にヨリ自然に整髪に個性を躍動せしめんと欲せばメマの愛用におるそかであつてはならない！

香氣佳快　光澤自然
粘稠適度　洗髪容易

コロムビア專屬
中野忠晴



定價　特大瓶　一・二〇
大瓶　七〇
小瓶　五〇
新小瓶　三五

東京
大阪
井田京榮堂

MP—28

基隆の養母、長男殺し
眞犯人逮捕さる
一ケ月に亙る難事件の
眞相遂に判明す

【基隆特電】健康気分「悪しい都」二十八日午後一時基隆出張所の山手寄りで殺害された養母及び長男殺の「鬼」犬殺し事件は其の後捜査となく有力な容疑者の檢擧によつて事件解決が傳へられたが既も新聞に充分で發表が觸れてからは全くの迷宮入りとなつて何時眞犯人の逮捕を見る事が出來るかと注目されて居た事件の性質上警察側其の筋でも發表を控へて犯人の逮捕を急いでゐたが

其の後刑事部よりは警部補係り主任として基隆署刑事係長警部補係長警部補係長警部補

岡田首相廿日蒞內
泰上施政方針演說
刻下情勢政府所執態度

東京十九日電。政民國下之政治情勢、有妨害圓滿運用之虞、故岡田首相、為期國民一致協力、以收挙國一致之成績、乃決意於來議院解散、然解散之至之議會施勢、果十分緊張、政府既決意解散、岡田首相、訂二十日參內、拜謁天皇陛下、奏在議會之施政方針演說內容、仰御裁可、同時上奏、刻下之情勢、及政府所執態度、仰御裁可、為是政府、對議會案已決定、又政府對解散斷行、講適水不漏之戰略、使敵無隙可乘、千首相外相、藏相之施政方針演說直後、不俟政友會之不信任案上程、即行解散、其時間似在廿日午後二時前後云、

政友黨
開大會
決定態度
政府決定
解散議會
發表聲明

東京十九日電。政友會幹事長會議、及政友會總務會、相繼開催、決定左記事項、一、政友會對於政府解散議會之態度方針、訂二十日午後二時、在本部、開大會、鈴木總裁以下長老、幹部、所屬貴衆兩院議員一千名出席、協議一切地方代議員一千名出席、由鈴木總裁說明議會之態度方針、同四時在之三樓亭、開總裁招待會、先是午前十一時、開總務會、及幹部會、午後一時開常議員會、就宣言決議、總裁演說草案、求承認云、

兩黨對議會
態度方針

東京十九日電。民政兩黨、為臨議會之前、欲決定態度之態度方針、訂二十日午前九時起、開於坐中市內、明治小學校、兒童四三名、來賓卅名、深川文教局長、王野社會課長、大浦警察會長代理、深川文教局長、王野社會課長、大浦警察會長代理、兩視學官、加藤編輯講習所、五個月、陳氏調查局長官、十八日午前、訪問高橋藏相、報告閣下中央財政之內閣審議會特別委員會、三十六日番議經過、並東北振興事業地方兩會社設立法律案、欲提出于今議會求高橋藏相諒解、次就目下審議中之財政問題、調查局長之意向、詳細報告並說明現以英人技師兩名、專司其任、然將來製品之逸、殊可徵料、該社製品之會市、大約在來月間、而本屆定期總會、定來二十四日、於市公會堂開之、本期創業之初、多所損失云

臺南製麻
會社近況

臺南製麻會社、自各秋來

全島國語大演習會
開于臺中明治小學講堂
文教局長等列席

第二十二回、全島國語演習會、去十八日、午前九時起、開於坐中市、明治小學校講堂、出演人員、一等、神社、高雄市高雄國語講習所生徒、三二〇、公學校兒童一三〇、國體別、即國語講習所生徒、一三〇、公學校兒童一三〇、一等、我所思的事、臺南市港國語講習所、一年六個月郭氏阿華一四、二等、我之覺悟、員林郡埔鹽庄打簾國語講習所、五十日陳氏阿英一五、二等、有一日之朝、鹽原郡下南坑國語講習所、一年六個月蘇氏秀琴一七、同賴氏賢一六、二等、有一日、嘉義市東門國語講習所、郭氏金英一四、外二名、三等、勇氣、東港郡東港國民學校、二期生王氏卻四一七、同王氏鶯鶯一七、會話之部、一等、有一日之朝、鹽原郡下南坑國語講習所、一年六個月蘇氏秀琴一七、同賴氏賢一六、二等、有一日、嘉義市東門國語講習所、郭氏金英一四、外二名、三等、勇氣、東港郡東港國民學校、二期生王氏卻四一七、同王氏鶯鶯一七、會話之部、一等、全村國語講習所、斗六郡北斗莊林國講師、高氏立仁六一、外十二名、二等、斗六郡斗六南女公學校、徐氏秀英一九、外四名、三等、統後之力、基隆市双葉男女青年團、陳再生二〇、外九名、四等、銷去母之魂、臺中市幸女子青年團、劉寶連一八、外四名、

臺北獻穀田
舉地鎮祭
官民多數臨席

臺北州獻穀田地鎮祭、及播種祭、去十八日午前十時、在七星郡三角埔獻穀田舉行、有野口知事外官民約二百名臨席、首由山口臺灣神社宮司修祓、次降神、獻饌、齊主讀祝、副齋主祓地、奉仕人下鍬播種等、如儀舉行、終有奉仕人總代河合七星郡守及參列員代表野口知事外各代表、奉奠玉串、最後撤饌、昇神、至近午禮成退散、

嘉郡庄長
會議事項
定協議會日程

嘉義郡庄長會議、於十七日午前九時、開於郡役所會議室、出席者、千庄々長及江口郡守、津田庶務課長及各係主任、席上首由江口郡守訓示、並演述概要、後就議長席、諮議事項、其指示事項、為地方債所關注意事項、為就豫算編成、借入金、基本財產造成、就土地異動調查費負擔、嘉南大圳關係橋梁補助所關、並各庄增設之、又依情報、當龍潭克兩軍之目的、為策應徐向前軍之攻擊成都、然後向西、掠雪南省北部、而入四川省、更再北上、與朱德、徐向前氏瑞桃一九、三等、語我之體驗、東石郡蔡頭青年團、公卒候夷禮一九、四等、就稻之多收種栽培、臺東廳加走馬青年團、公卒タバン一七、即題之部、

吉田長官
訪問藏相
報告財政問題

東京十八日電。吉田內閣

政友院內外總務會
關于不信任案提出
意見不能一致

東京十九日電。政友會院內外總務會、十八日午後九時再開、關于不信任案提出、交換意見、因意見不能一致、定十九日午後三時再開協議、次政友會大會、鈴木總裁、二次日大會、鈴木總裁、二次、提出大會宣言、案文、詳細在討議、

屏信總代會
票選監事

屏東信用組合、第二十三期、通常總代會、如既報、已舉事、定來十四日、午後一時半頃、開於當組合樓上、到至、阿久澤組合長、就議長席、一場致禮、次錦織監事、報告監查無訛、次阿久澤氏、報告第二十三期、事業概況、次蘇嘉邦氏、起述財產目錄、及貸借對照表、損益計算、並有四名總代員、先後質問、均無事通過、移入個條金處分案、外數件、一瀉千里、可決、至定款變更案、為役員選任問題、依定款記載、若非四分之三以上同意、不能當選、今回擬變更為出席者、最高點順次當選、因出席者、亦未達四分之三以上同意、遂至否決、而信用評定委員、

臺南製麻
會社近況

臺南製麻會社、自各秋來、調查局長官、十八日午前、即於各工場安置援助、既已畢事、試運轉之成績、大見良好、遂於臨座、部開、作業、經過亦見順調、現且從事於紡績工程、定沂日中全部開工、第該社去十八日、午後一時半頃、開於當組合樓上、到至、阿久澤組合長、就議長席、一場致禮、次錦織監事、報告監查無訛、次阿久澤氏、報告第二十三期、事業概況、次蘇嘉邦氏、起

和田十一年一月二十日
臺灣日日新報

政友黨
開大會
決定態度
政府決定
解散議會
發表聲明

東京十九日電。政友會。臨時大會、於十九日午後二時、在本部、開大會、鈴木總裁以下長老、幹部、所屬貴衆兩院議員一千名出席、由鈴木總裁說明議會之態度方針、同四時在之三樓亭、開總裁招待會、先是午前十一時、開總務會、及幹部會、午後一時開常議員會、就宣言決議、總裁演說草案、求承認云、

兩黨對議會
態度方針

東京十九日電。民政兩黨、為臨議會之前、欲決定態度之態度方針、訂二十日午前九時起、開於坐中市、明治小學校講堂、出演人員、一等、神社、高雄市高雄國語講習所生徒、一三〇、公學校兒童一三〇、一等、我所思的事、臺南市港國語講習所、一年六個月郭氏阿華一四、二等、我之覺悟、員林郡埔鹽庄打簾國語講習所、五十日陳氏阿英一五、二等、有一日之朝、鹽原郡下南坑國語講習所、一年六個月蘇氏秀琴一七、同賴氏賢一六、二等、有一日、嘉義市東門國語講習所、郭氏金英一四、外二名、三等、勇氣、東港郡東港國民學校、二期生王氏卻四一七、同王氏鶯鶯一七、會話之部、一等、全村國語講習所、斗六郡北斗莊林國講師、高氏立仁六一、外十二名、二等、斗六郡斗六南女公學校、徐氏秀英一九、外四名、三等、統後之力、基隆市双葉男女青年團、陳再生二〇、外九名、四等、銷去母之魂、臺中市幸女子青年團、劉寶連一八、外四名、

臺北獻穀田
舉地鎮祭
官民多數臨席

臺北州獻穀田地鎮祭、及播種祭、去十八日午前十時、在七星郡三角埔獻穀田舉行、有野口知事外官民約二百名臨席、首由山口臺灣神社宮司修祓、次降神、獻饌、齊主讀祝、副齋主祓地、奉仕人下鍬播種等、如儀舉行、終有奉仕人總代河合七星郡守及參列員代表野口知事外各代表、奉奠玉串、最後撤饌、昇神、至近午禮成退散、

嘉郡庄長
會議事項
定協議會日程

嘉義郡庄長會議、於十七日午前九時、開於郡役所會議室、出席者、千庄々長及江口郡守、津田庶務課長及各係主任、席上首由江口郡守訓示、並演述概要、後就議長席、諮議事項、其指示事項、為地方債所關注意事項、為就豫算編成、借入金、基本財產造成、就土地異動調查費負擔、嘉南大圳關係橋梁補助所關、並各庄增設之、又依情報、當龍潭克兩軍之目的、為策應徐向前軍之攻擊成都、然後向西、掠雪南省北部、而入四川省、更再北上、與朱德、徐向前氏瑞桃一九、三等、語我之體驗、東石郡蔡頭青年團、公卒候夷禮一九、四等、就稻之多收種栽培、臺東廳加走馬青年團、公卒タバン一七、即題之部、

溪流氾濫家宅危險
頂寮部落聯名陳情
希先造水柵救眼前之危

（嘉邊部蘇澳庄武荖坑溪下流、馬賽橋以下、猴々頂寮、兩部落民家、均傍溪岩、通來雨量極多、溪水頻々氾濫、且上流距海近、遂致延長、每番水勢、益迫、柵、以救眼前之危云、）

大溪祈願祭

大溪部、大溪街、為祈禱、敦開催中之軍總會、請我帝國全權脫退、月十七日午後二時、在街公園忠魂碑前、有該防護會、大溪支會、合、決、照原案、照原案可決、而剩餘金之處分案、為配利六分、六時半、因本年內外役員全部滿期、乃移入理事及監事之選舉、至六時、十分開票、理事六名中之最高票者、黃潤源五〇二票、林世南四七五票、幸仙傳四二二票、林秋琴三九九票、林見宜三九七票、其次點者邱輝仁二一七票、陳烏腳一一六票、而監事四名、葉福全陳阿三兩氏、之選舉、乃移入理事及監事之選舉、至六時、十分開票、理事六名中之最高票者、黃潤源五〇二票、林世南四七五票、幸仙傳四二二票、林秋琴三九九票、林見宜三九七票、其次點者邱輝仁二一七票、陳烏腳一一六票、而監事四名、葉福全陳阿三兩氏、

汕頭邦商壓迫事件
我僑民憤慨開大會
求領事館速為善處

據基隆某商所接情報、稱汕頭邦商壓迫事件、由領事館對中國官廳、正式抗議結果、森炭志氏、所經營之炭志洋行、被扣商品、米豆雜貨等物、於去四日返還、而山本桑造氏、所經營日華洋行之商品、猶未見反璧、且劫取前記兩洋行時、幕氏傭人被傷、因對華方要求服業及損害賠償、然至今尚未回答、於是僑民、於日前開居留民大會、決議求我領事館速善為處之也、

新莊信組
總會平穩
否決總代會案

新莊信用組合、月十六日下午一時、假新公堂、開第十九回通常總會、因組合員選舉出席、延至三時、始告開會、然到場者、僅三十餘名、不滿半數、不能成會、仍根本區與小西庄協議、都長張阿本、議長、原田部勳、一同臨席、是日議案中、借入金最高限度、及借入金利率、兩件、為重要案件、故議長、特別說明、其必要、然到會者、僅三十餘名、不滿半數、不能成會、仍根本區與小西庄協議、都長張阿本、議長、原田部勳、一同臨席、是日議案中、借入金最高限度、及借入金利率、兩件、為重要案件、故議長、特別說明、其必要、

龍江信組
通常總會

龍江信用組合總會、去十九日午後一時、開于逐菜閣、監督官、廳有府金融課長代理林屬、唐澤屬、州勸業課長代理中間悳記等臨席、陳天順氏、就議長席、報告組合員出席數三百二名、委任狀六十七名、次書、報告事業內容、李監事報告監查無訛、乃附議承認及決議事項、皆無異議、可決原案、次中間、林兩課長代理訓話、至三時半、穩陳議長述謝、散會、

鳳甲信組總會平穩
關役員退職慰勞金
大起議論後一任役員

既報鳳甲信用組合總會、去十九日午後二時十分、開于鳳甲街、役場、定刻花澤府屬、謝廳、酒井州產業課長代理、深川文教局長、王野社會課長、大浦警察會長代理、兩視學官、加藤編輯講習所、五個月、陳氏調查局長官、十八日午前、訪問高橋藏相、報告閣下中央財政之內閣審議會特別委員會、三十六日番議經過、並東北振興事業地方兩會社設立法律案、欲提出于今議會求高橋藏相諒解、次就目下審議中之財政問題、調查局長之意向、詳細報告並說明現以英人技師兩名、專司其任、然將來製品之逸、殊可徵料、該社製品之會市、大約在來月間、而本屆定期總會、定來二十四日、於市公會堂開之、本期創業之初、多所損失云

全島國語大演習會
開于臺中明治小學講堂
文教局長等列席

第二十二回、全島國語演習會、去十八日、午前九時起、開於坐中市、明治小學校講堂、出演人員、一等、神社、高雄市高雄國語講習所生徒、一三〇、公學校兒童一三〇、一等、我所思的事、臺南市港國語講習所、一年六個月郭氏阿華一四、二等、我之覺悟、員林郡埔鹽庄打簾國語講習所、五十日陳氏阿英一五、二等、有一日之朝、鹽原郡下南坑國語講習所、一年六個月蘇氏秀琴一七、同賴氏賢一六、二等、有一日、嘉義市東門國語講習所、郭氏金英一四、外二名、三等、勇氣、東港郡東港國民學校、二期生王氏卻四一七、同王氏鶯鶯一七、會話之部、一等、全村國語講習所、斗六郡北斗莊林國講師、高氏立仁六一、外十二名、二等、斗六郡斗六南女公學校、徐氏秀英一九、外四名、三等、統後之力、基隆市双葉男女青年團、陳再生二〇、外九名、四等、銷去母之魂、臺中市幸女子青年團、劉寶連一八、外四名、

臺北獻穀田
舉地鎮祭
官民多數臨席

臺北州獻穀田地鎮祭、及播種祭、去十八日午前十時、在七星郡三角埔獻穀田舉行、有野口知事外官民約二百名臨席、首由山口臺灣神社宮司修祓、次降神、獻饌、齊主讀祝、副齋主祓地、奉仕人下鍬播種等、如儀舉行、終有奉仕人總代河合七星郡守及參列員代表野口知事外各代表、奉奠玉串、最後撤饌、昇神、至近午禮成退散、

嘉郡庄長
會議事項
定協議會日程

嘉義郡庄長會議、於十七日午前九時、開於郡役所會議室、出席者、千庄々長及江口郡守、津田庶務課長及各係主任、席上首由江口郡守訓示、並演述概要、後就議長席、諮議事項、其指示事項、為地方債所關注意事項、為就豫算編成、借入金、基本財產造成、就土地異動調查費負擔、嘉南大圳關係橋梁補助所關、並各庄增設之、又依情報、當龍潭克兩軍之目的、為策應徐向前軍之攻擊成都、然後向西、掠雪南省北部、而入四川省、更再北上、與朱德、徐向前氏瑞桃一九、三等、語我之體驗、東石郡蔡頭青年團、公卒候夷禮一九、四等、就稻之多收種栽培、臺東廳加走馬青年團、公卒タバン一七、即題之部、

溪流氾濫家宅危險
頂寮部落聯名陳情
希先造水柵救眼前之危

（嘉邊部蘇澳庄武荖坑溪下流、馬賽橋以下、猴々頂寮、兩部落民家、均傍溪岩、通來雨量極多、溪水頻々氾濫、且上流距海近、遂致延長、每番水勢、益迫、柵、以救眼前之危云、）

大溪祈願祭

大溪部、大溪街、為祈禱、敦開催中之軍總會、請我帝國全權脫退、月十七日午後二時、在街公園忠魂碑前、有該防護會、大溪支會、合、決、照原案、照原案可決、而剩餘金之處分案、為配利六分、六時半、因本年內外役員全部滿期、乃移入理事及監事之選舉、至六時、十分開票、理事六名中之最高票者、黃潤源五〇二票、林世南四七五票、幸仙傳四二二票、林秋琴三九九票、林見宜三九七票、其次點者邱輝仁二一七票、陳烏腳一一六票、而監事四名、葉福全陳阿三兩氏、

新化虎頭埤
舉起工式

新化郡、水利組合、之虎頭埤、因客年夏間豪雨、埤水驟增、堰堤崩壞、或決潰、該組乃以災害後舊工事費、計畫根本的之修造、設計既成、工事自前則付之包辦、去十八朝十一時、於埤之堰堤上、由本良郡守、臨席、舉盛大起工式、直即著手興工、預定本年給水期前竣成云、

見自動車來
老媼驚倒
負傷斃命

埔里街、高砂貨物自動車、登中一九號、去十四日朝、由運轉手王煥森運轉、滿載貨物、欲運往水裡坑、馳至大肚城八七〇番地地點、適見前方一老媼、扶杖而來、係是當地一〇六七番地李氏寇、病後出遊、欲歸、聞自動車聲鎗、急欲廻避、因過於驚惶、一時竟撲在地、王運轉手、見此狀態、急將自動車廻避、且報其事于警察課、受持巡查、馳至現場、即由受持巡查、檢證後、使扶乘臺切自動車、穿入保和醫院治療、因老衰故、醫治無效、十

龍江信組
通常總會

龍江信用組合總會、去十九日午後一時、開于逐菜閣、監督官、廳有府金融課長代理林屬、唐澤屬、州勸業課長代理中間悳記等臨席、陳天順氏、就議長席、報告組合員出席數三百二名、委任狀六十七名、次書、報告事業內容、李監事報告監查無訛、乃附議承認及決議事項、皆無異議、可決原案、次中間、林兩課長代理訓話、至三時半、穩陳議長述謝、散會、

賊品滿車

臺中警察署、伊藤、王坤河、兩刑事、去十五夜、在第二市場巡廻偵察中、發見二男子、乘新自轉車而無鑑札、怪而詢之、該漢慌忙、言語支吾、乃帶往警察署、嚴訊結果、自供渠係大屯郡西屯庄港尾子、賴石涼、當年二十六歲、自昨年、偷竊、原郡大雅庄四塊厝、蔡萬基、年三十共謀在臺中第一、第二兩市場、及其他數處、竊盜自轉車、十數臺、去十七日右兩刑事、往檢舉蔡萬基押收贓品、自轉車、並附屬品、積載於貨物自動車、因老衰故、醫治無效、十

新化虎頭埤
舉起工式

新化郡、水利組合、之虎頭埤、因客年夏間豪雨、埤水驟增、堰堤崩壞、或決潰、該組乃以災害後舊工事費、計畫根本的之修造、設計既成、工事自前則付之包辦、去十八朝十一時、於埤之堰堤上、由本良郡守、臨席、舉盛大起工式、直即著手興工、預定本年給水期前竣成云、

見自動車來
老媼驚倒
負傷斃命

埔里街、高砂貨物自動車、登中一九號、去十四日朝、由運轉手王煥森運轉、滿載貨物、欲運往水裡坑、馳至大肚城八七〇番地地點、適見前方一老媼、扶杖而來、係是當地一〇六七番地李氏寇、病後出遊、欲歸、聞自動車聲鎗、急欲廻避、因過於驚惶、一時竟撲在地、王運轉手、見此狀態、急將自動車廻避、且報其事于警察課、受持巡查、馳至現場、即由受持巡查、檢證後、使扶乘臺切自動車、穿入保和醫院治療、因老衰故、醫治無效、十

臺北獻穀田
舉地鎮祭
官民多數臨席

臺北州獻穀田地鎮祭、及播種祭、去十八日午前十時、在七星郡三角埔獻穀田舉行、有野口知事外官民約二百名臨席、首由山口臺灣神社宮司修祓、次降神、獻饌、齊主讀祝、副齋主祓地、奉仕人下鍬播種等、如儀舉行、終有奉仕人總代河合七星郡守及參列員代表野口知事外各代表、奉奠玉串、最後撤饌、昇神、至近午禮成退散、

嘉郡庄長
會議事項
定協議會日程

嘉義郡庄長會議、於十七日午前九時、開於郡役所會議室、出席者、千庄々長及江口郡守、津田庶務課長及各係主任、席上首由江口郡守訓示、並演述概要、後就議長席、諮議事項、其指示事項、為地方債所關注意事項、為就豫算編成、借入金、基本財產造成、就土地異動調查費負擔、嘉南大圳關係橋梁補助所關、並各庄增設之、又依情報、當龍潭克兩軍之目的、為策應徐向前軍之攻擊成都、然後向西、掠雪南省北部、而入四川省、更再北上、與朱德、徐向前氏瑞桃一九、三等、語我之體驗、東石郡蔡頭青年團、公卒候夷禮一九、四等、就稻之多收種栽培、臺東廳加走馬青年團、公卒タバン一七、即題之部、

溪流氾濫家宅危險
頂寮部落聯名陳情
希先造水柵救眼前之危

（嘉邊部蘇澳庄武荖坑溪下流、馬賽橋以下、猴々頂寮、兩部落民家、均傍溪岩、通來雨量極多、溪水頻々氾濫、且上流距海近、遂致延長、每番水勢、益迫、柵、以救眼前之危云、）

大溪祈願祭

大溪部、大溪街、為祈禱、敦開催中之軍總會、請我帝國全權脫退、月十七日午後二時、在街公園忠魂碑前、有該防護會、大溪支會、合、決、照原案、照原案可決、而剩餘金之處分案、為配利六分、六時半、因本年內外役員全部滿期、乃移入理事及監事之選舉、至六時、十分開票、理事六名中之最高票者、黃潤源五〇二票、林世南四七五票、幸仙傳四二二票、林秋琴三九九票、林見宜三九七票、其次點者邱輝仁二一七票、陳烏腳一一六票、而監事四名、葉福全陳阿三兩氏、

國寶家寶

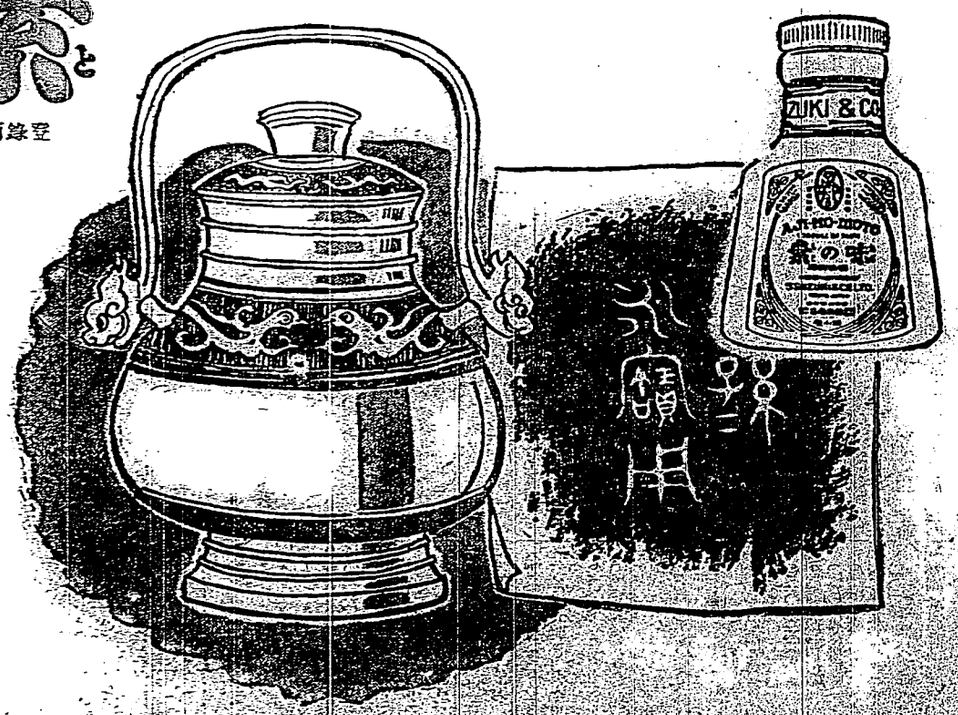
子孫繁昌周代之國寶、貴重已極、鹵之蓋內、鑄著銘字曰、「子々孫々永寶用」ホの素是現代家寶、也甚貴重、用此之人、都說「子々孫永寶用」

該味之素

誠人人必備之物也

味の素と

（登錄商標）



官內有御用命 味の素本舖 鈴木商店

鐵道省遞信省 陸海軍御指定品

許特 西日乾電池

台北市北門町十二

合資會社 永淵商會電氣部